

〇〇小学校の先生方へ

息子 〇〇は***の診断を受け、定期的を受診しております。そこで***の特徴や傾向、子どもの行動特性などについて、知って頂けたらと思い、手紙を書かせて頂きました。小学校に楽しく通い、クラスのみんなど楽しく過ごせることが願いです。小学校への協力やお手伝いは、進んで参加させて頂きたいと思っておりますので、なにとぞよろしくお願いいたします。医療機関は**に定期受診しており、服薬は以下の通りです。またアレルギーについての注意点はありません。

医療機関名

服薬内容

① 理解力・学力

- ・ 日常会話の能力
- ・ 国語の読む力、漢字
- ・ 算数の計算、図形、文章題
- ・ 理科、社会
- ・ 体育で気になるところ、不器用、ジャンプが苦手など
- ・ 音楽、図工。家庭科

② 指示

・ 一つ一つの指示を落ち着いて出して一つ一つ実行させるとうまくいくことが多いですが、並行指示や連続指示は苦手なことが多いので配慮していただけたらと思います。

- ・ 表現の指示

「廊下は静かに」「もっと小さい声で」など、具体的でない指示は、どの位の静かさか、量や大きさが目に見えない物を判断する事が苦手です。具体的な指示にしていいただければ実行できる可能性が高くなります。

③ 注意の仕方

・ 「～をしては だめ」という言葉で注意をすると、自分の人格を全否定されると捉えてしまうようで、うまく指示が通りません。「～できるようになると、もっといいと思うよ」や、はっきりと「Aくんは好きだけど、こういう所は直してほしい」という伝え方をすると、すんなりと納得します。

④ トラブルになりやすい原因

- ・ 曖昧な表現（抽象的な表現）は理解することが苦手な為、良い悪い 好き嫌いの

基準が とても極端です。自分の判断基準を、友達にも従わせようとしてトラブルになります。

- ・集団行動が苦手（聴覚・視覚の情報選別問題も有）
- ・感覚過敏について（困る場面についてくわしく書いてください。合理的配慮の必要性についてもです）
- ・順番にこだわる

⑤ トラブルがこじれた場合

- ・叱ってもうまくいかないのでクールダウンさせてから冷静に話してみてください。

実際、始まってみないとわからない事もありますが、なにかとお手を煩わす事もでてくるかと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

〇〇 〇〇